

### 3. 農山漁村の6次産業化に資するバイオマス利活用の推進

#### 【バイオマス産業等振興対策

10,461(15,368)百万円の内数】

#### 対策のポイント

農山漁村地域に賦存するバイオマスの積極的な利活用により、農山漁村地域における新たな価値の創出や地域の活性化を推進します。

#### <背景/課題>

- ・新たな成長産業育成の場として農村に雇用と所得を生み出すとともに、環境面でも温室効果ガスの排出抑制等に積極的な役割を果たすため、農山漁村に賦存するバイオマスの積極活用を図る必要。
- ・バイオマスは、地域に「広く、薄く」存在している上、水分含有量が多い、かさばる等、扱いづらいという性質のため、収集方法、高効率な変換技術の開発、事業の採算性等が課題。
- ・平成22年12月に、バイオマス活用の促進に関する施策について、国の基本的な方針を定める「バイオマス活用推進基本計画」が閣議決定されたところ。

#### 政策目標

- 2020年に炭素量換算で約2,600万トンのバイオマスを活用

#### <内容>

##### 1. バイオマス利活用技術実用化支援

###### (1) バイオ燃料の製造・利用システムの確立

原料調達からバイオエタノールを製造・利用するための技術実証等を実施します。また、施設園芸における木質バイオマス利用加温設備の導入を支援します。

【バイオ燃料地域利用モデル実証事業 2,792(3,131)百万円】

【生産環境総合対策事業 968(1,449)百万円の内数】

###### (2) 革新的なバイオマス利活用技術の開発・実証

稲わら等作物の非食用部や木質バイオマス等から低コスト・高効率にバイオ燃料・マテリアル・エネルギーを生産する革新的な技術を開発します。

また、実用化に近い段階まで開発が進んでいる技術について、民間企業による事業化に向けた更なる開発・実証試験を支援します。

【ソフトセルロース利活用技術確立事業 454(1,345)百万円】

【地域活性化のためのバイオマス利用技術の開発 940(1,503)百万円】

【森林資源活用型ニュービジネス創造対策事業 232(310)百万円】

【森林整備効率化支援機械開発事業のうち

木質バイオマスの大規模利用技術の開発 196(221)百万円の内数】

【水産業振興型技術開発事業 46(77)百万円の内数】

## 2. バイオマス分野における国際協力の推進

バイオマスに関する技術移転、途上国における能力強化支援等の国際的な議論に積極的に参画し、国際的な連携を確保しつつ、バイオマスの普及と持続可能な利用を促進します。

【ASEAN+3バイオマスエネルギーフォーラム等開催事業 97(0)百万円】

【国際再生可能エネルギー機関分担金 122(82)百万円】

【食料供給と両立したバイオマス生産可能性調査事業 6(0)百万円】

## 3. 地域資源と先進技術を融合した新産業の創造

「緑と水の環境技術革命」総合戦略を策定するとともに、総合戦略に位置付けられた重点分野・技術について、事業化可能性調査から技術実証まで切れ目ない支援を行います。

〔 緑と水の環境技術革命プロジェクト事業 1,781(200)百万円  
補助率：定額、2/3以内  
事業実施主体：民間団体等  
ほか関連委託費 268(268)百万円の内数 〕

[お問い合わせ先：大臣官房環境バイオマス政策課 (03-3502-8466(直))]